

清 陵

神奈川県立横浜清陵高等学校 発行日平成31年4月25日
第25号B版 横浜市南区清水ヶ丘41 電話045-242-1926



【清 陵】とは、清らかな陵(おか)という意味です。この本校の清陵という名前の由来は、本校の地が清水ヶ丘という地にあることが由来になっています。しかしそれ以外にも、本校の地に以前建っていた神奈川県立清水ヶ丘高校の文化祭の名前であり、さらにその由来を遡れば、清水ヶ丘高校以前にあった横浜国立大学経済学部の文化祭、清陵祭から取ったものです。本校は平成29年4月から年次進行型の普通科がスタートし、平成31年4月に普通科の3期生が入学したことで普通科が完成したことになります。

普通科になって入試選抜においては、多くの受検生から志願していただきました。これも中学生、保護者や地域の皆様はもとより県内の広い地域も含め、多くの方々から本校にお寄せいただいている期待の大きさと、本校教職員に課せられた責務の重さを、我々一同身が引きしめる思いで感じています。

本年1月18日には、文部科学大臣よりキャリア教育優良実践校の表彰を受けました。この表彰は紛れもなく総合学科の時の実績が評価されたものです。このように横浜清陵高校は新しい学校としてスタートしたわけですが、横浜清陵総合高校のよい部分を引き続きながら学校づくりを展開していくことで、伝統を創りあげていく次第です。中学生の皆さん、是非、一度、見学や学校説明会に来てください。

本校の特色

- ・基礎学力の定着と発展的な学力向上を図るためのカリキュラム編成
- ・国公立大学・医療看護系専門学校・公務員試験にも対応したカリキュラム
- ・基礎学力の定着、発展的な学力向上を図るため年間5回の定期テスト
- ・英語の民間試験 GTEC(Global Test of English Communication)の実施
- ・アクティブラーニング型の授業、総合的な探究の時間、ポートフォリオの作成による「生きる力」の育成
- ・「総合的な探究の時間」を用いた探究学習
- ・外国につながるの生徒一人ひとりに応じた履修指導、学習指導、進路指導等
- ・広大な校地(47,489㎡)に3棟の校舎、多目的教室の新棟、第1グラウンド、第2グラウンド、体育館、プール、テニスコートなど、整った学習環境
- ・スタディ・サプリを用いた学習

「入学式での祝辞」

校 長

横浜清陵高等学校に入学した皆さん、誠におめでとうございます。本校を代表して校長の私より祝意を述べさせていただきます。また、愛情を持って今日まで育てられてきたご家族や関係者の皆様に対しても心より祝意を述べさせていただきます。さらにご多忙のなか、晴れの入学式にご臨席を賜りました来賓の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

さて、私から入学に際してひとつお話をさせていただきます。

皆さんが受検した平成 31 年度の公立高校入試で、本校は志願変更前 1.72 倍という高い競争率になり、志願変更後も 120 人にも及び受検生が涙を呑む結果となりました。この狭き門をくぐり入学してくれた皆さんに、改めてお祝いと感謝を述べさせていただきます。

さて、皆さん、今年は横浜開港 160 周年の年でもあります。本年も 6 月 1 日(土)、6 月 2 日(日)の両日、臨港パーク及び MM21 地区で横浜開港祭が開催されます。いまから 160 年前の安政 6 年 6 月 2 日(西暦 1859 年 7 月 1 日)、安政の開国により横浜港は開港されました。わずか 100 戸余りの農村が、いまや人口 370 万人を越す日本で 2 番目に人口の多い都市です。横浜の人口は四国地方に匹敵する人口となっています。開港当時の横浜から現在の発展を、誰が想像できたでしょうか。本校も横浜港のように発展するために、歴史を積み重ねていかななくてはいけないと思っています。また、横浜の経済的な発展も著しく、現在の横浜の GDP は約 13 兆円、日本の都市では第 2 位、世界の OECD 諸国の中でもニュージーランドやスロバキア一国の経済規模に匹敵します。横浜に本社のある企業といえば日産自動車や崎陽軒、コナカ、アオヤマ、劇団四季などがありますが、その一つに株式会社サカタのタネがあります。港北ニュータウンの都筑区に本社を構える企業ですが、名前のお通り種苗会社です。この会社はプリンスメロンやアンデスメロンなどを生んだ企業です。企業として利益を上げるだけに新しい品種を作ったわけではありません。今は想像できないかもしれませんが、戦後、メロンは高価でした。入院しないとメロンを食べることができないといわれるほどでした。サカタのタネは、何とか安い価格で皆が口にできるようにしたいと、メロンの品種改良を行い、新しい品種を開発することに成功したのです。このように、何か目標をもって行動するとき、新しい何かを得ることができるのだと思います。

皆さんは平成 31 年 4 月 8 日の今日、神奈川県立横浜清陵高等学校の第 3 期生として入学しました。本校で漫然として高校生活を送らないでください。授業があるから学校に登校する、出席するのではなく、何か目標のために学校に登校し、授業に出席してください。漫然とした高校 3 年間と、目標を持った高校 3 年間では、大きな差がでできます。目標を持って目指しても必ず成功するとは限りません。しかし、試合で負けたり、受験で失敗したりするから、次の成功が見えてくるのです。失敗こそ成功のための糧なのです。そのためには中学校生活を振り返り、失敗したことを教訓にし、自らを高めるための目標を定めてください。皆さんは、いま茎や枝から花を咲かせようとしている時期です。花を咲かせ、その後、実をつけるのです。

私達教職員は、皆さんが花を咲かせ、実を結ぶための支援を行っていきます。

以上をもって横浜清陵高等学校を代表し、校長からの祝辞とさせていただきます。